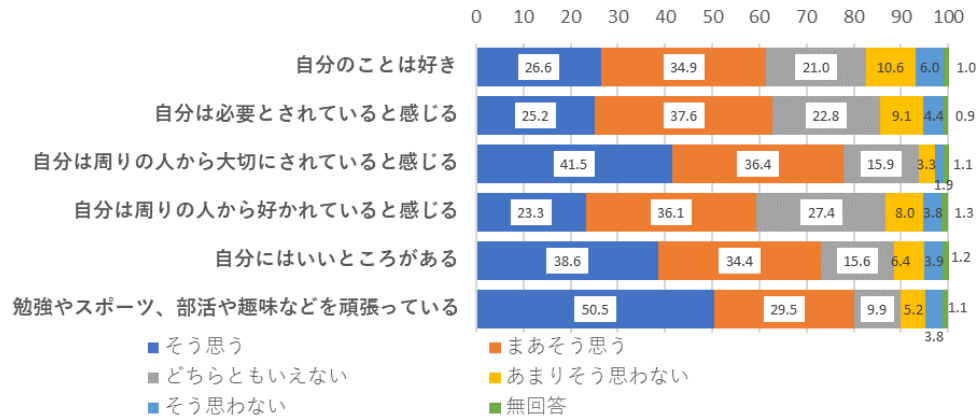


# 次期「仙台市すこやか子育てプラン」 策定に係る各種アンケート調査

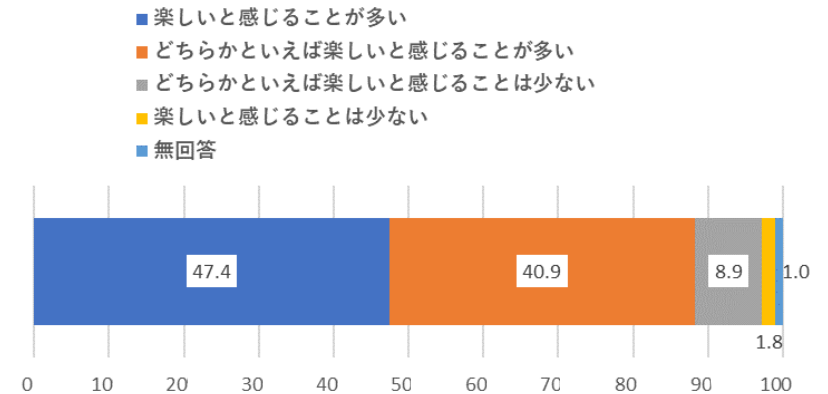
## 単純集計結果(速報)概要

## 【こども・若者】自己有用感

### 【こども】問 8 あなた自身についてどう思うか (n=2,099)



### 【こども】問 9 楽しいと感じることがどれくらいあるか (n=2,099)



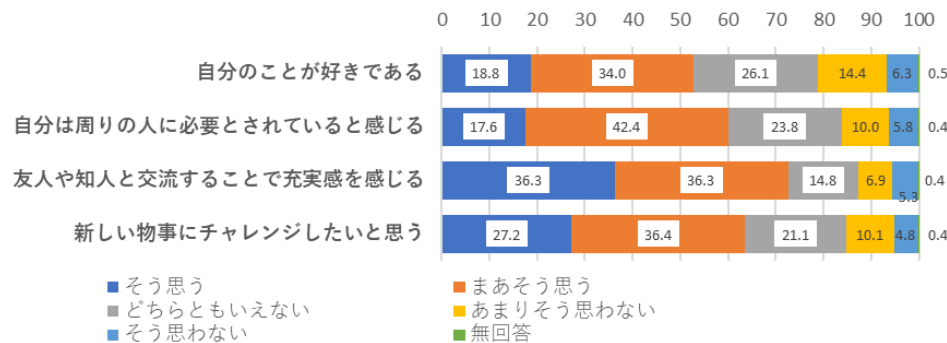
#### ●あなた自身についてどう思うか

全ての選択肢で肯定的な回答が5割を超え、特に「自分は周りの人から大切にされていると感じる」、「勉強やスポーツ、部活や趣味などを頑張っている」については7割以上が肯定的な回答だった。

#### ●楽しいと感じることがどのくらいあるか

肯定的な回答(楽しいと感じることが多い・どちらかと言えば多い)が88.3%、否定的な回答(楽しいと感じることは少ない・どちらかと言えば少ない)が10.7%であった。

### 【若者】問 7 あなた自身についてどう思うか (n=1,384)

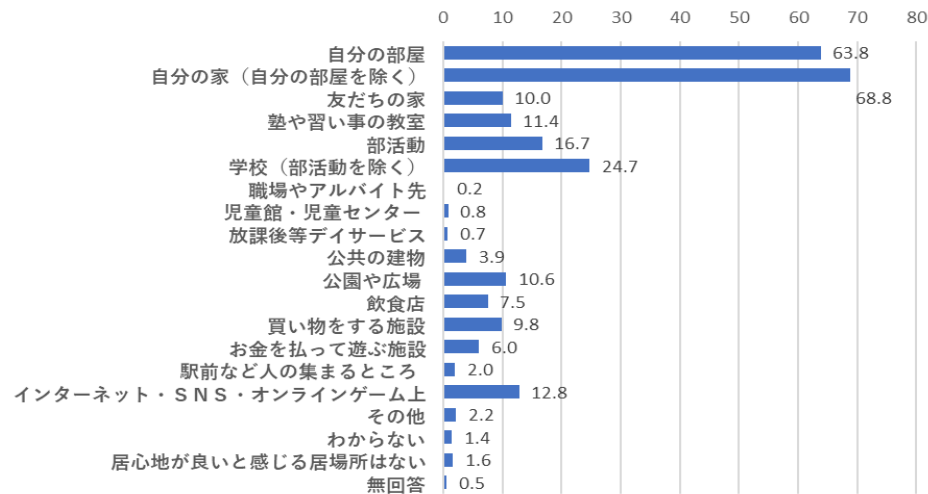


#### ●あなた自身についてどう思うか

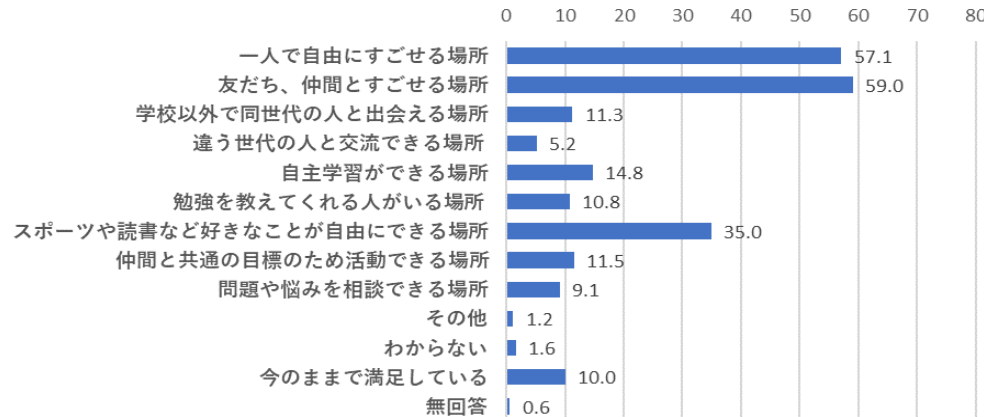
全ての選択肢で肯定的な回答が5割を超え、特に「友人や知人と交流することで充実感を感じる」については7割以上が肯定的な回答だった。

## 【こども・若者】居心地のいい居場所

【こども】問6 居心地がいいと感じる居場所 (n=2,099 複数回答可)



【こども】問7 どのような居場所があればいいと思うか (n=2,099 複数回答可)



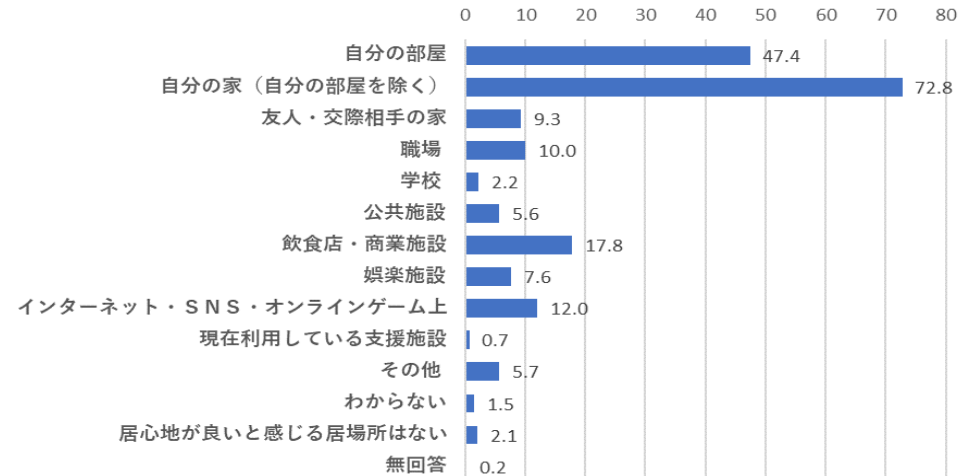
### ●居心地がいいと感じる場所

「自分の家(自分の部屋を除く)」、「自分の部屋」がともに6割を超えた。また、1.6%の方が「居心地が良いと感じる居場所はない」と回答した。

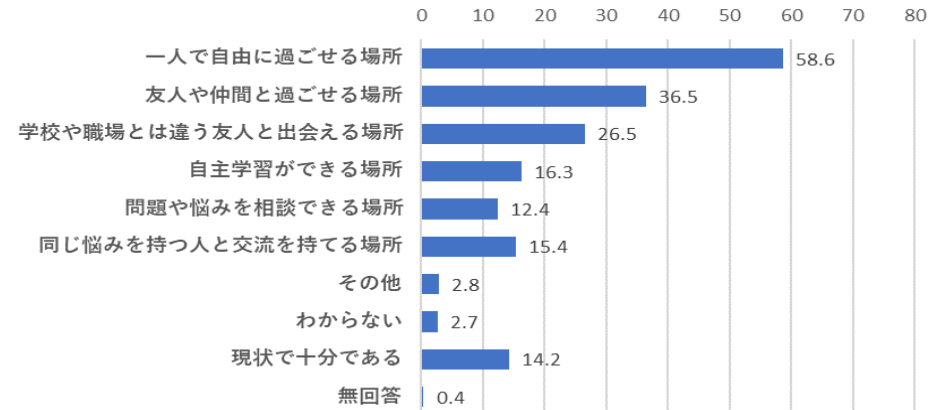
### ●どのような居場所があればいいと思うか

「友だち、仲間とすごせる場所」、次いで「一人で自由にすごせる場所」が高くなった。

【若者】問8 居心地がいいと感じる居場所 (n=1,384 複数回答可)



【若者】問9 どのような居場所があればいいと思うか (n=1,384 複数回答可)



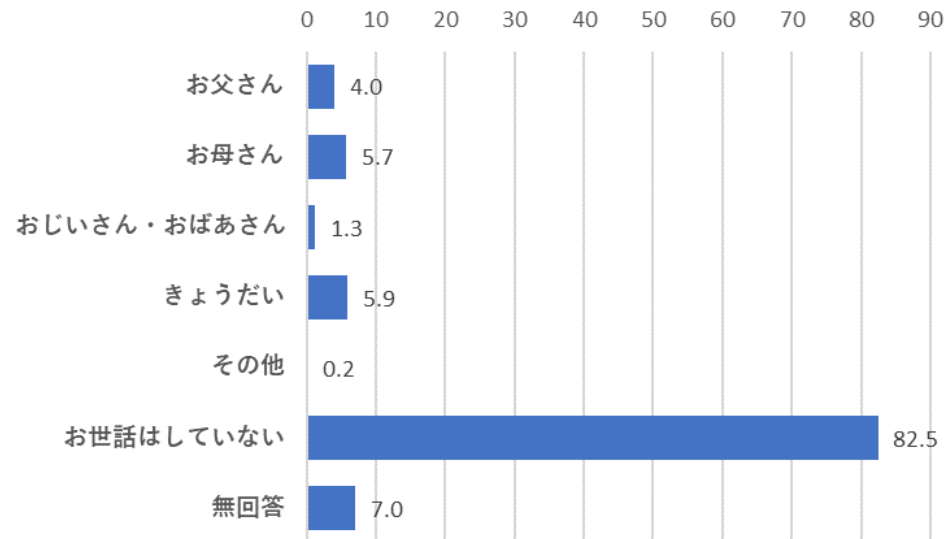
### ●居心地がいいと感じる居場所

「自分の家(自分の部屋を除く)」が最も多く、全体の7割を超えた。また、2.1%の方が「居心地が良いと感じる居場所はない」と回答した。

### ●どのような居場所があればいいと思うか

「一人で自由に過ごせる場所」が最も多く、全体の58.6%の方が選択していた。

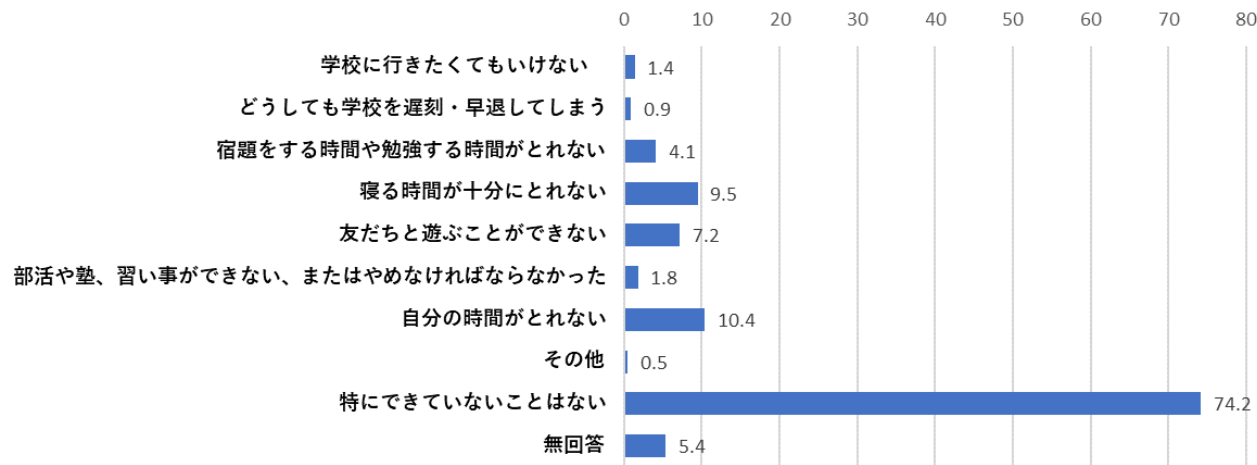
問 12 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいるか (n=2,099 複数回答可)



●家族の中に、あなたがお世話をしている人はいるか  
回答者の 10.5%にあたる 221 人が、1 人以上お世話をしている人がいると回答した。その対象は、きょうだいが 5.9%で最も多く、次に母親 5.7%、父親 4.0%であった。

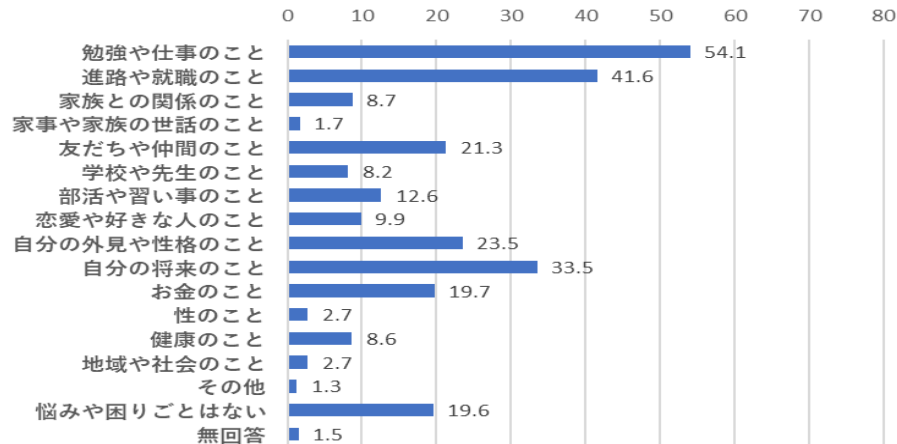
●お世話をすることで、できていないことがあるか  
74.2%が「特にできていないことはない」と回答した。できていないことの中では、「自分の時間がとれない」が 10.4%と最も多く、次いで「寝る時間が十分にとれない」が 9.5%、「友達と遊ぶことができない」が 7.2%であった。

問 13 お世話をすることで、できていないことがあるか (n=221 複数回答可)

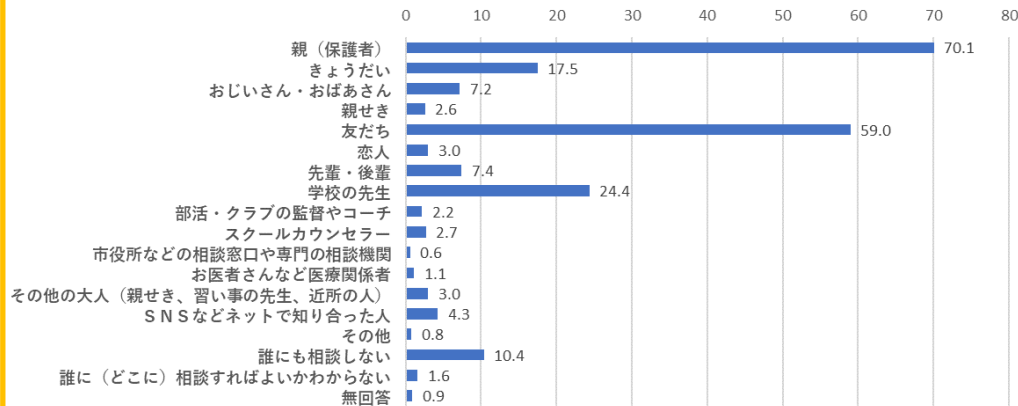


## 【こども・若者】悩みごとと相談相手

【こども】問 10 どんなことに悩んでいるか (n=2,099 複数回答可)



【こども】問 11 誰に相談するか (n=2,099 複数回答可)



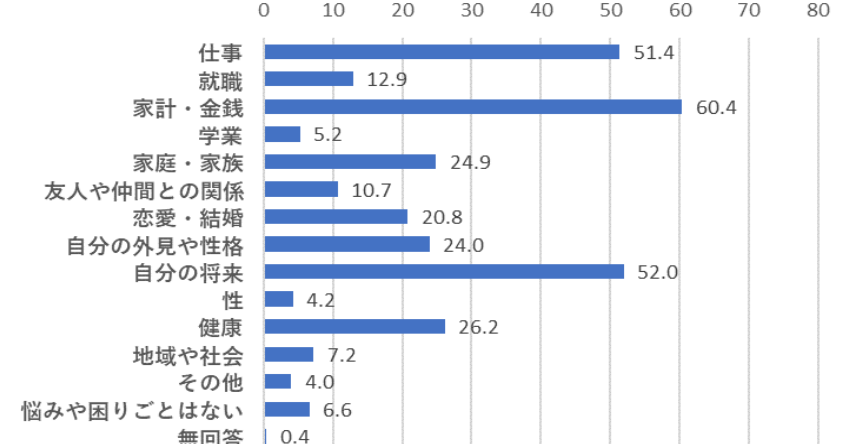
### ●どんなことに悩んでいるか

「勉強や仕事のこと」が54.1%と最も高く、「進路や就職のこと」41.6%、「自分の将来のこと」33.5%と続く。また、19.6%が「悩みや困りごとはない」と回答した。

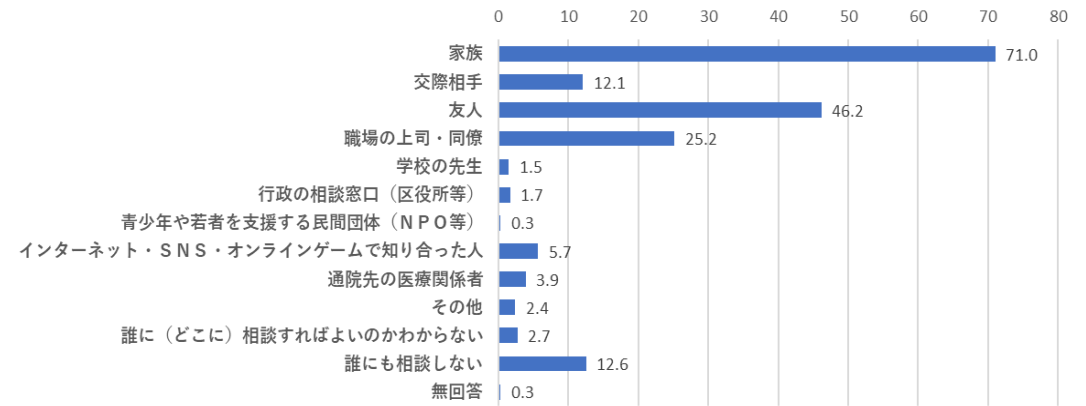
### ●誰に相談するか

「親(保護者)」が70.1%と最も高く、次いで「友だち」が59.0%と高かった。また、10.4%が「誰にも相談しない」、1.6%が「誰に(どこに)相談すればよいかわからない」と回答した。

【若者】問 13 どんなことに悩んでいるか (n=1,384 複数回答可)



【若者】問 14 誰に相談するか (n=1,384 複数回答可)



### ●どんなことに悩んでいるか

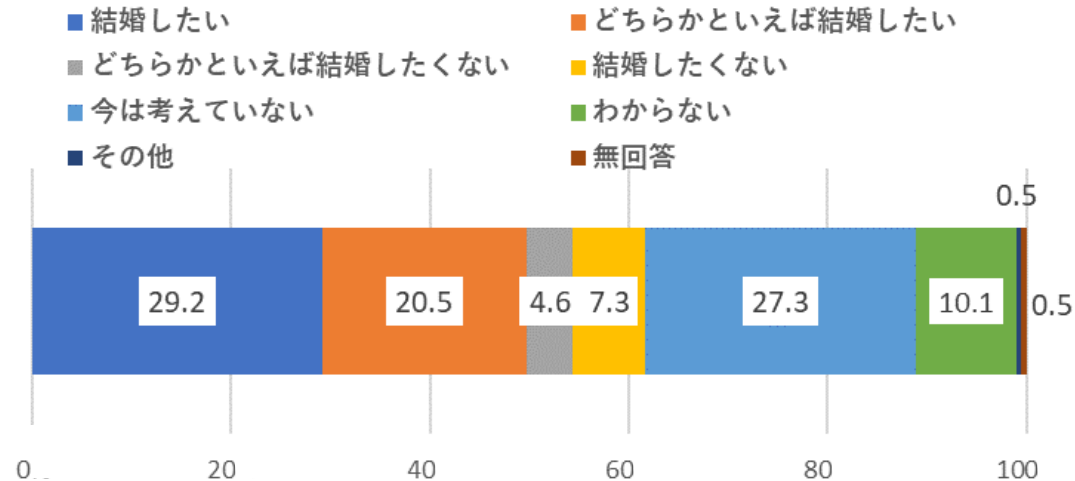
「家計・金銭」、「自分の将来」、「仕事」を選択した方が多く、いずれも5割を超えた。また、6.6%の方が「悩みや困りごとはない」と回答した。

### ●誰に相談するか

「家族」が71.0%と最も高く、次いで「友人」が46.2%と高かった。また、12.6%の方が「誰にも相談しない」、2.7%が「誰に(どこに)相談すればよいかわからない」と回答した。

## 【こども】結婚に対する意識

問 17 結婚についての考え (n=2,099 複数回答可)



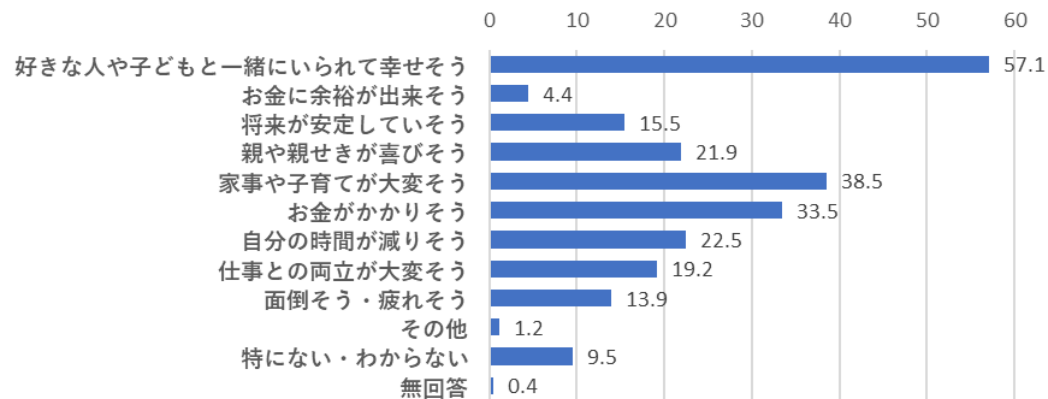
### ●結婚についての考え

したい・どちらかといえばしたいが 49.7%、したくない・どちらかといえばしたくないが 11.9%、考えていない・わからないが 37.4%であった。

### ●結婚についてのイメージ

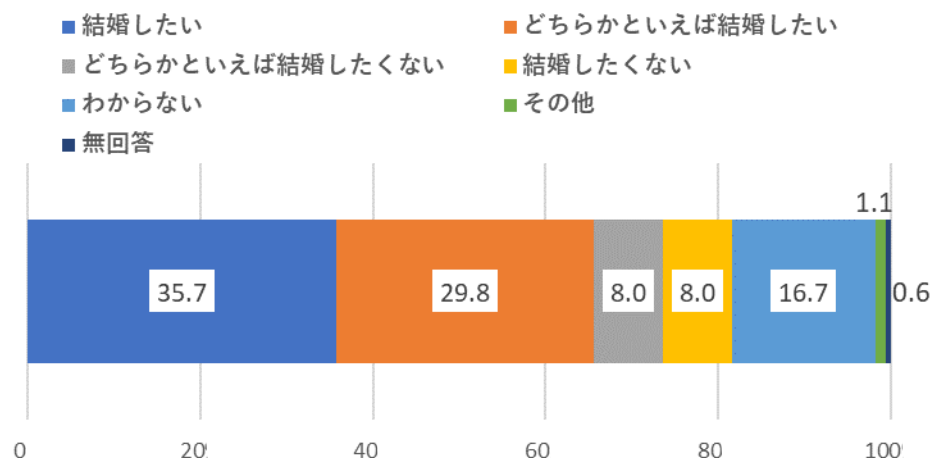
幸せそうという回答が 57.1%と最も高くなったものの、続く回答では「家事や子育てが大変そう」38.5%、「お金がかかりそう」33.5%とマイナスイメージが高くなった。

問 18 結婚についてのイメージ (n=2,099 複数回答可)



## 【若者】結婚に対する意識

### 問 23 将来結婚したいと思うか (n=635)



### ●将来結婚したいと思うか ※1

肯定的な回答は 65.5% で否定的な回答の 16.0% を大きく上回っている。

### ●問 23 を選んだ理由 ※2※3

肯定的な回答をした方の理由としては「好きな人と一緒にいたいから」が最も多く、「子どもが欲しいから」「自分の家庭が欲しいから」が続いた。否定的な回答をした方の理由としては「自分の時間が減るから」が最も多く、「必要性を感じないから」「肉体的・心理的な負担が大きいから」が続いた。

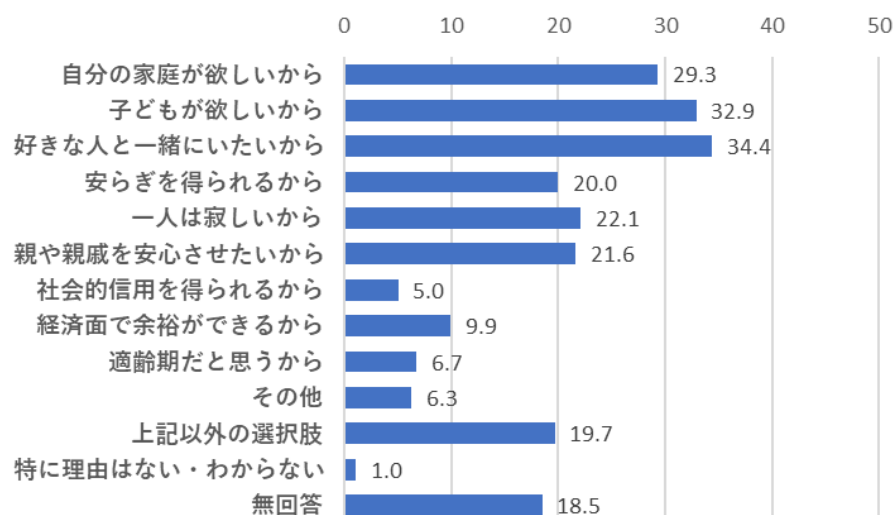
※1 問 22 「現在結婚していますか」で「結婚していない」と回答した方を母数としている。

※2 問 23 で結婚について肯定的な回答、否定的な回答をした方をそれぞれ母数としている。

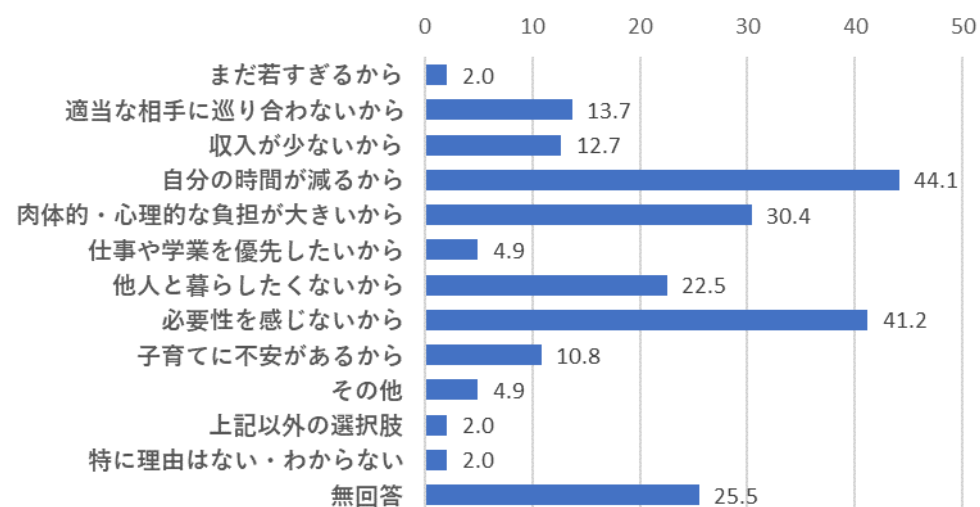
※3 一部選択肢(「結婚したい」を選択肢し、否定的な理由を選んだ場合等)について、「上記以外の選択肢」に集約している。

### 問 24 問 23 を選んだ理由

#### <結婚したい理由 (n=416 複数回答可)>

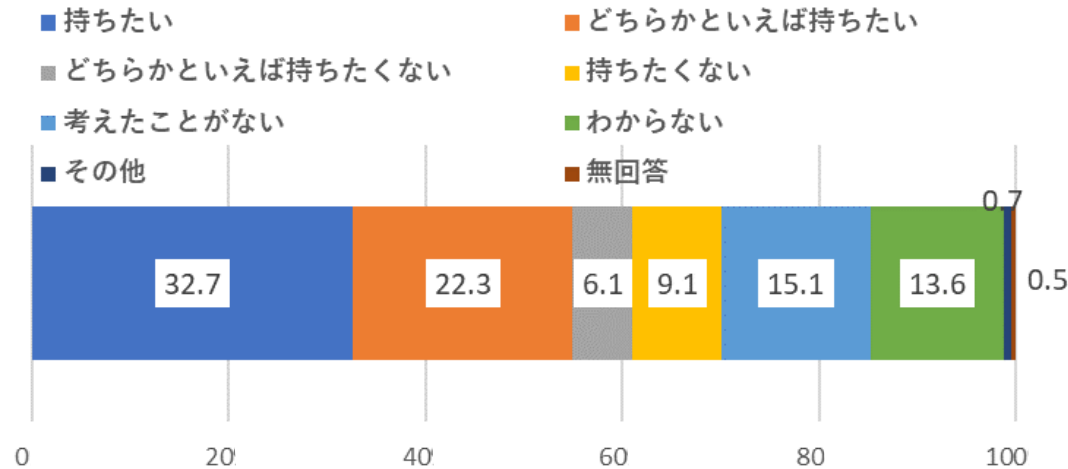


#### <結婚したくない理由 (n=102 複数回答可)>



## 【こども】子育てに対する意識

問 19 子どもを持つことへの考え (n=2,099)



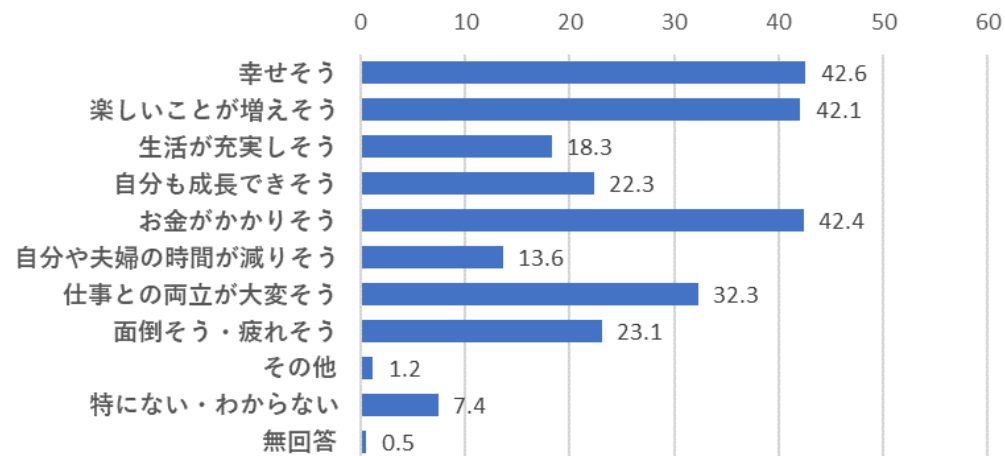
### ●子どもを持つことへの考え

持ちたい・どちらかといえば持ちたいが 55.0%、持ちたくない・どちらかといえば持ちたくないが 15.2%、考えたことがない・わからないが 28.7%であった。

### ●子育てについてのイメージ

「幸せそう」「楽しいことが増えそう」「お金がかかりそう」がほぼ同率で高くなった。

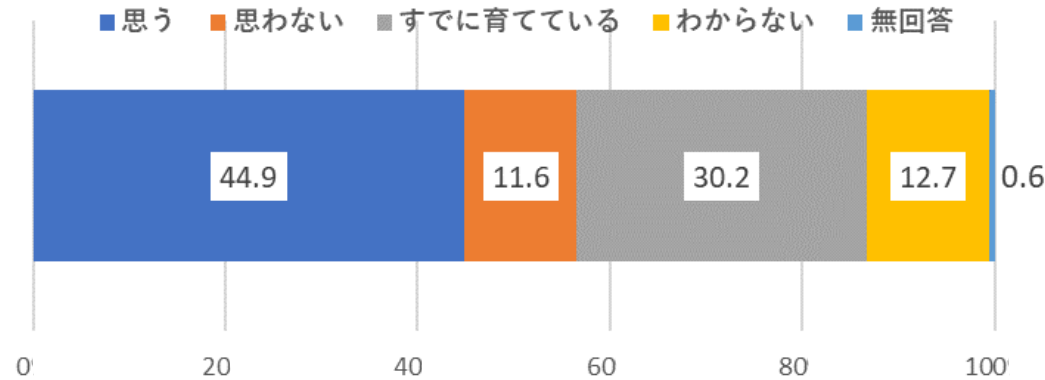
問 20 子育てについてのイメージ (n=2,099 複数回答可)





## 【若者】子育てに対する意識

問 25 子どもを育てたいと思うか (n=1,384)



### ●子どもを育てたいと思うか

「思う」は44.9%で「思わない」の11.6%を大きく上回っている。

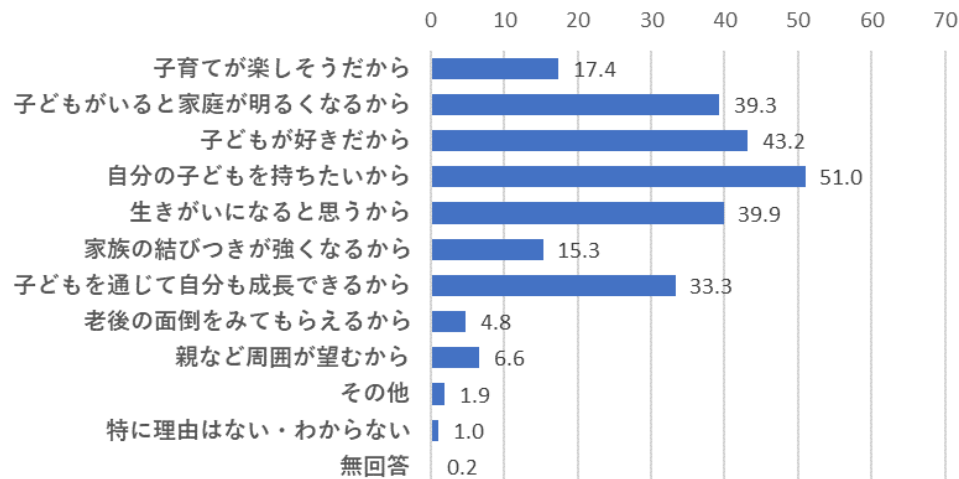
### ●問 25 を選んだ理由 ※

「思う」と回答した方の理由としては「自分の子どもを持ちたいから」が最も多く、「子どもが好きだから」「生きがいになると思うから」が続いた。「思わない」と回答した方の理由としては「金銭的な負担が大きいと思うから」が最も多く、「肉体的・心理的な負担が大きいと思うから」「妊娠・出産・子育てに不安があるから」が続いた。

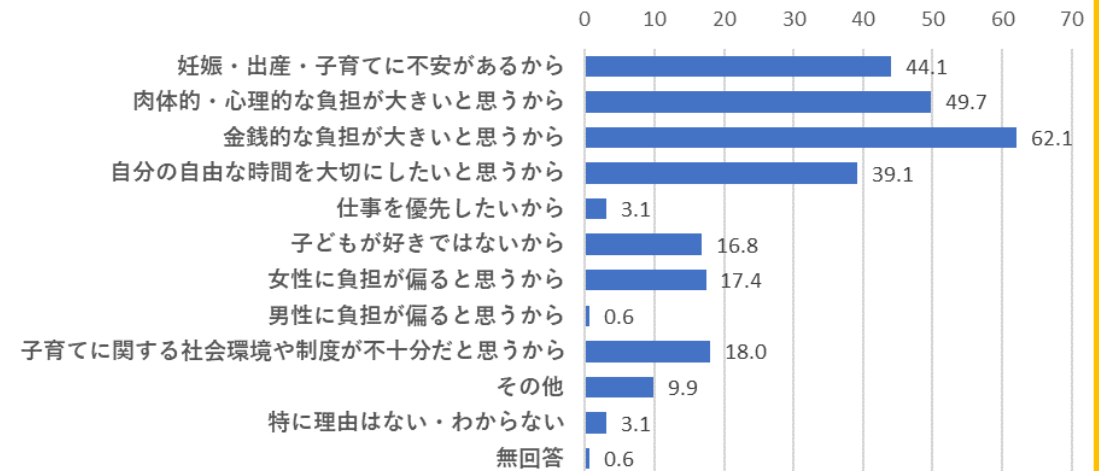
※ 問 25 で肯定的な回答、否定的な回答をしたものをそれぞれ母数としている。

問 26・27 問 25 を選んだ理由

<育てたい理由 (n=621 複数回答可)>



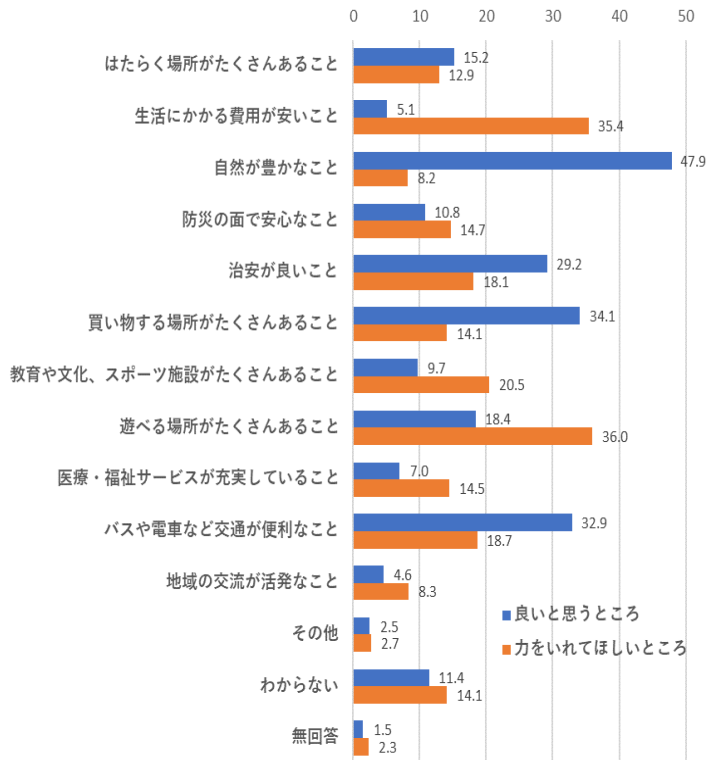
<育てたいと思わない理由 (n=161 複数回答可)>



【こども・若者】本市への要望・意見聴取の方法

【こども】問 24 仙台市の良いと思うところ、  
力を入れてほしいところ

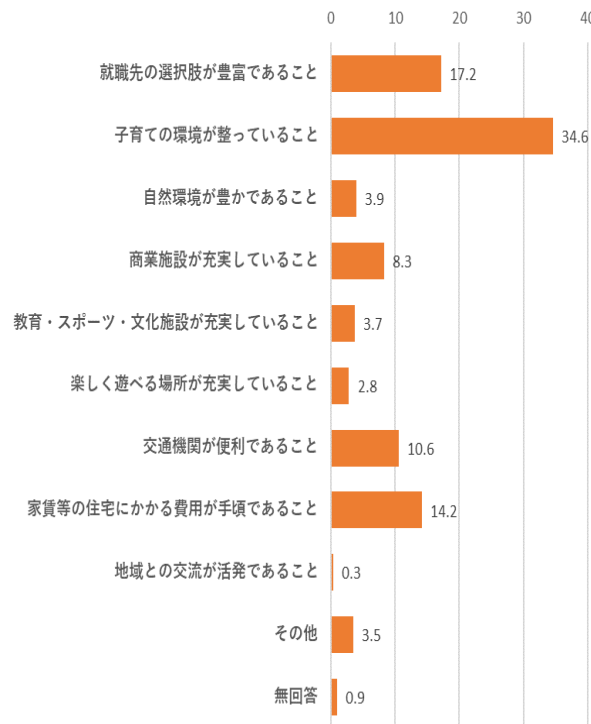
(n=2,099 複数回答可)



●良いと思うところ、力を入れてほしいところ

- ・良いところでは「自然が豊かなこと」が47.9%と最も多く、「買い物する場所がたくさんあること」34.1%、「バスや電車など交通が便利なこと」32.9%と続いている。
- ・力を入れてほしいところでは、「遊べる場所がたくさんあること」が36.0%、次いで「生活にかかる費用が安いこと」35.4%となった。

【若者】問 29 仙台市に住み続けるために最も  
重要なこと (n=1,384)

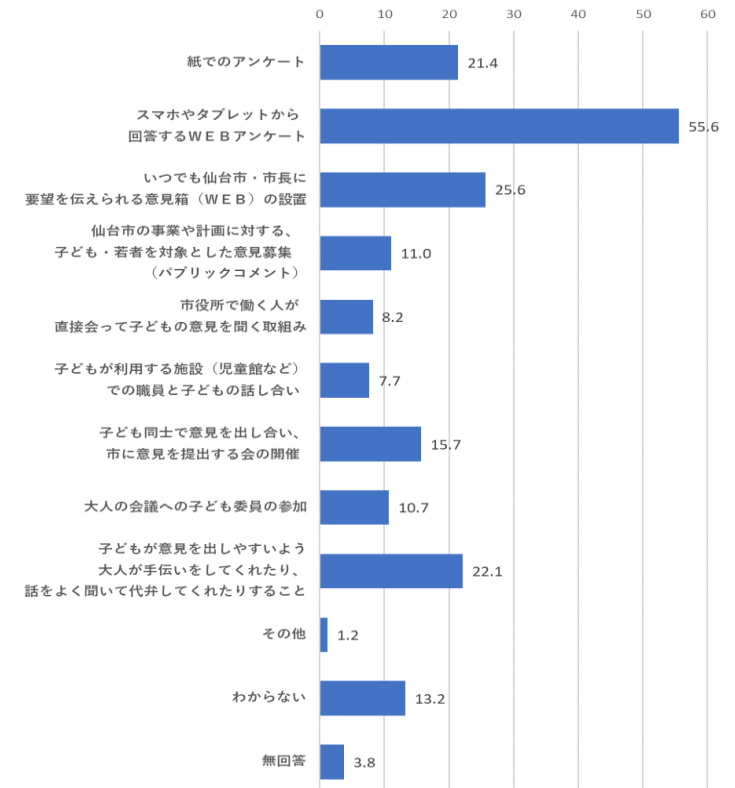


●仙台市に住み続けるために最も重要なこと ※

「子育ての環境が整っていること」が34.6%と最も高く、次いで「就職先の選択肢が豊富であること」が17.2%となった。

※選択肢を3つまで回答するうち、「1番目に重要」と回答されたものを集計している。

【こども】問 25 市に意見を言いやすい方法  
(n=2,099 複数回答可)

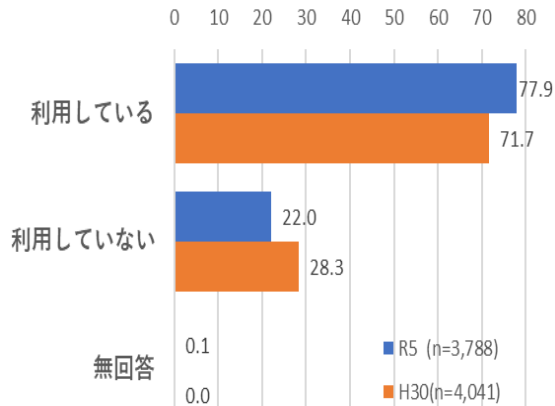


●市に意見を言いやすい方法

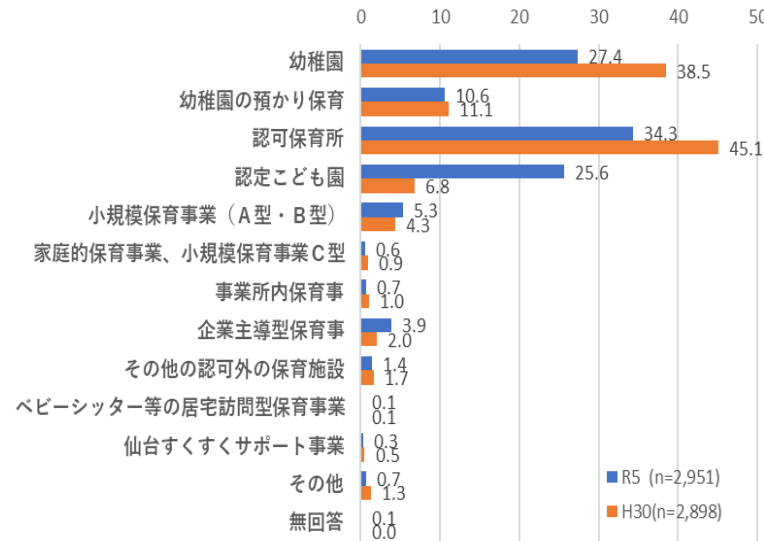
WEBアンケートが最も高く、5割を超えている。次いで意見箱(WEB)の設置、大人による意見の代弁、紙でのアンケート等の回答が多くなっていた。

【就学前児童の保護者向け】 平日の定期的な「幼稚園・保育施設等」の利用状況

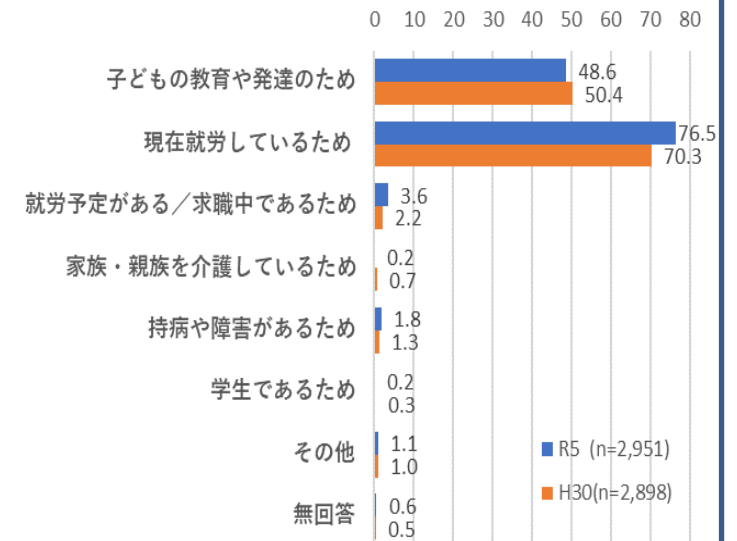
問 7 平日の定期的な「幼稚園・保育施設等」の利用状況



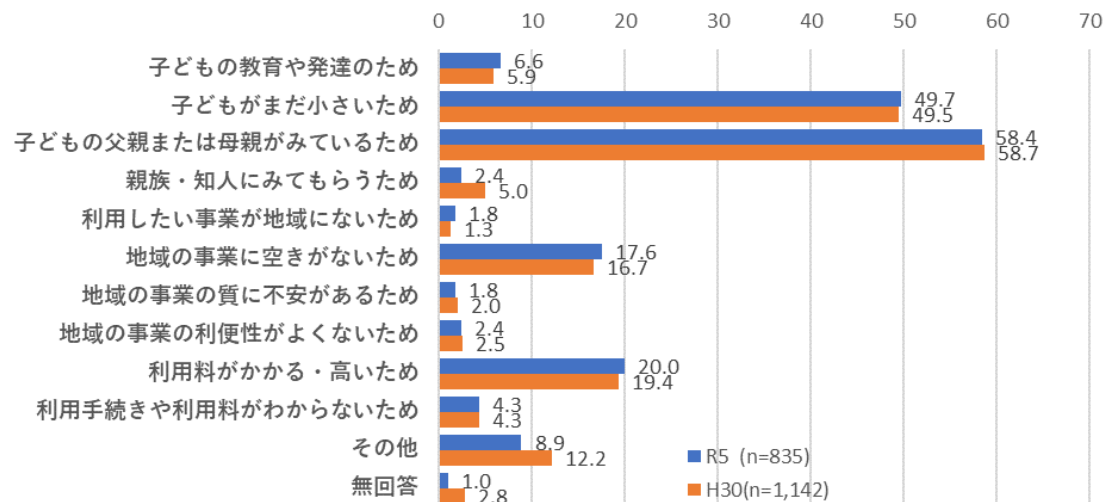
問 7-1 平日に定期的にご利用している「幼稚園・保育施設等」(複数回答可)



問 7-3 平日に定期的に「幼稚園・保育施設等」を利用している主な理由 (複数回答可)



問 7-5 平日に「幼稚園・保育施設等」を利用していない主な理由 (複数回答可)



● 平日の幼稚園・保育施設等の利用

77.9%が平日定期的に「幼稚園・保育施設等」を利用しており、また、利用割合は前回を上回った。

● 利用している幼稚園・保育施設等

「認可保育所」、「幼稚園」の割合が減少し、「認定こども園」の割合が上昇した。

● 幼稚園・保育施設等を利用している主な理由

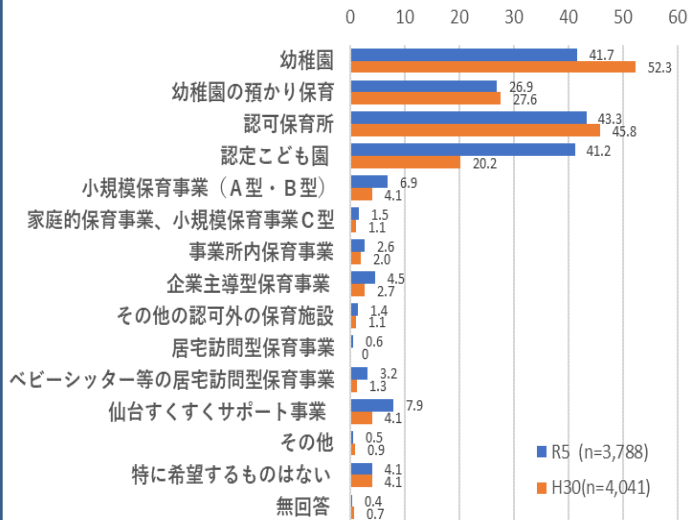
「現在就労しているため」が76.5%と最も高く、また、前回を上回った。

● 幼稚園・保育施設等を利用していない主な理由

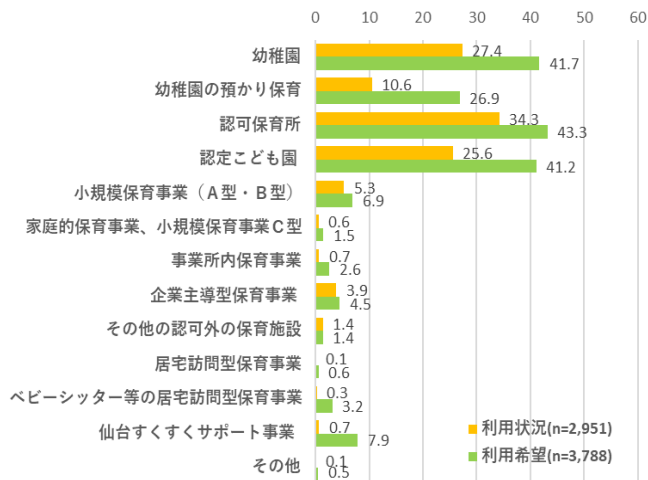
「子どもの父親または母親が見ているため」、次いで「子どもがまだ小さいため」の割合が高い。経年での大きな変化は見られないが、「親族・知人に見てもらうため」が5年前と比べて低下している。

【就学前児童の保護者向け】定期的な「幼稚園・保育施設等」の利用希望

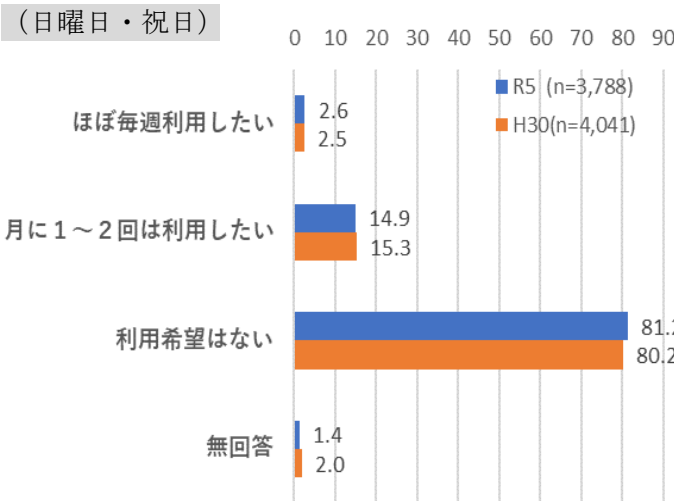
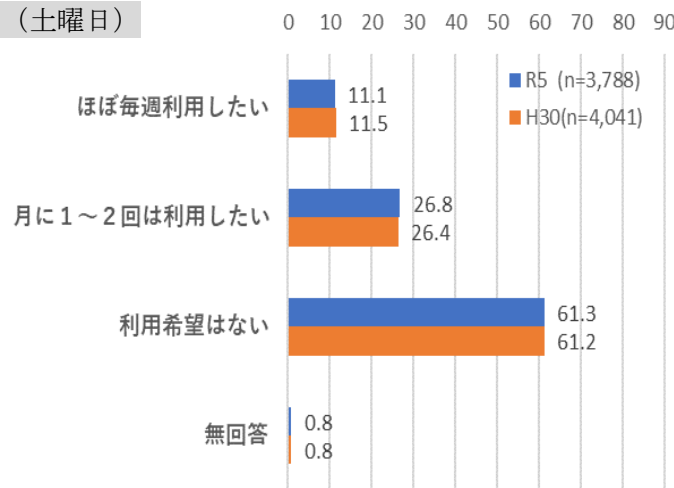
問 8 平日の「幼稚園・保育施設等」の利用希望  
(複数回答可)



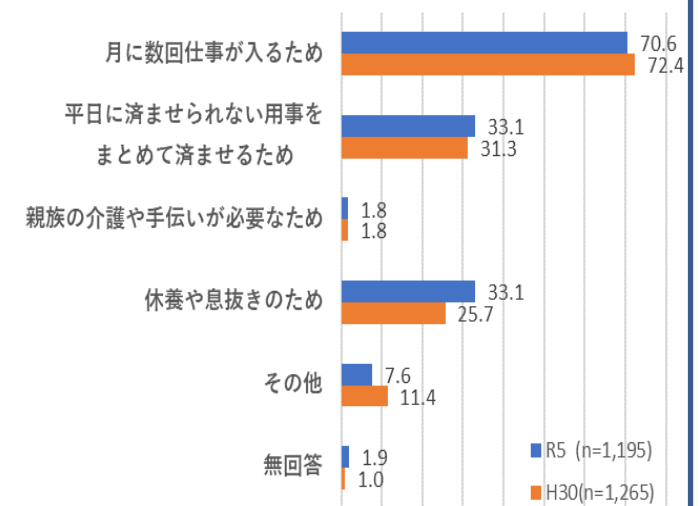
(問 7-1 「利用状況」と問 8 「利用希望」の比較)



問 9 土曜日と日曜日・祝日の「幼稚園・保育施設等」の利用希望



問 9-1 土曜日と日曜日・祝日に月に1～2回「幼稚園・保育施設等」を利用したい理由(複数回答可)



● 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望

「幼稚園」、「認可保育所」「認定こども園」が高く、「認定こども園」はH30調査の約2倍になっている。

● 土曜日、日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望

前回と比べ、利用希望割合に大きな変動はない。

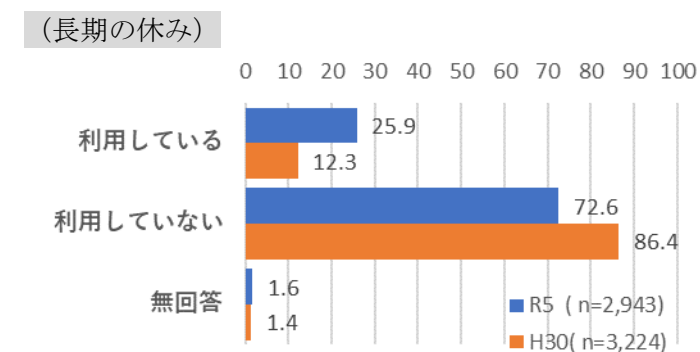
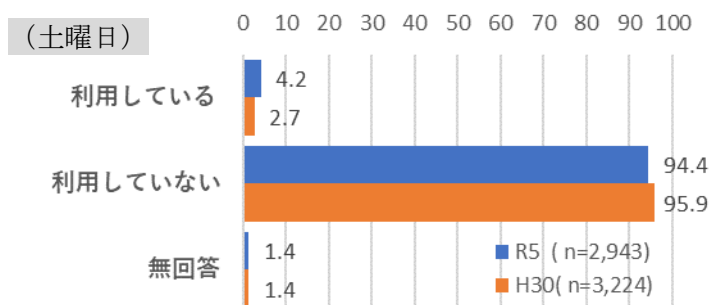
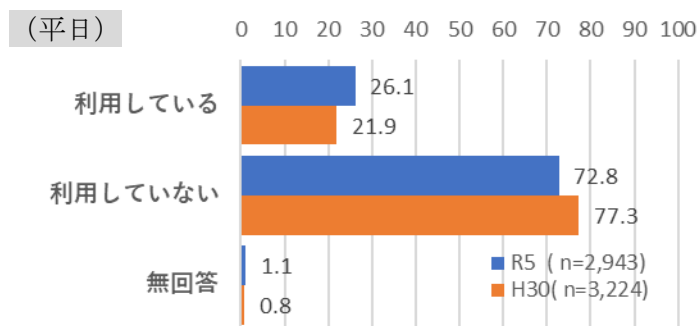
● 月に1～2回利用したい理由

「月に数回仕事が入るため」の割合が最も高い。また、「休養や息抜きのため」の割合が前回と比べ上昇した。

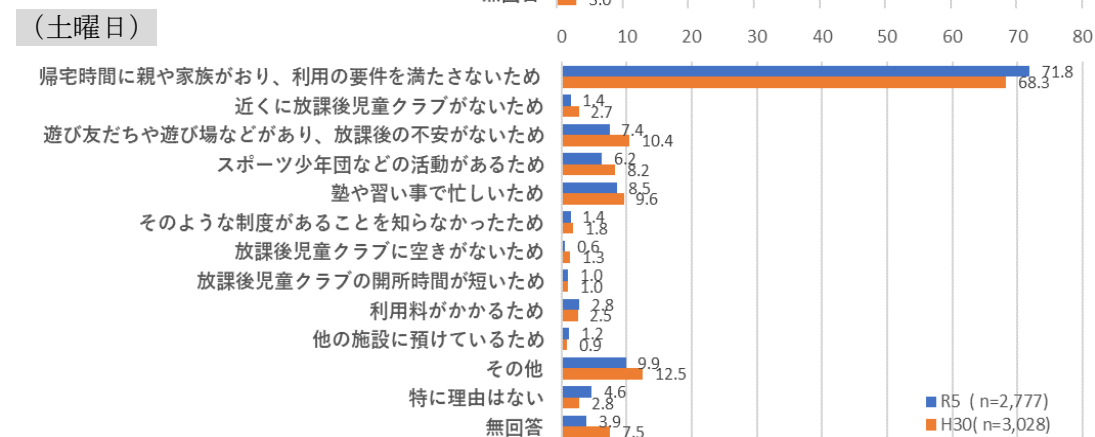
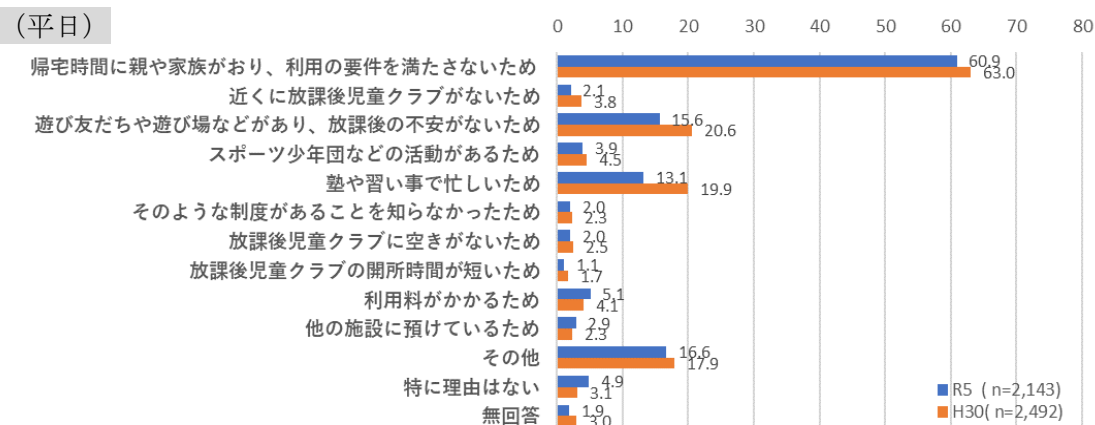
※H30 の上記項目における利用希望は「幼児教育の無償化」が実施されている前提で回答をいただいている。

## 【小学生の保護者向け】放課後児童クラブの利用状況

### 問 9 放課後児童クラブの利用状況



### 問 9-1 放課後児童クラブを、平日または土曜日に利用していない理由 (複数回答可)



#### ●放課後児童クラブの利用状況

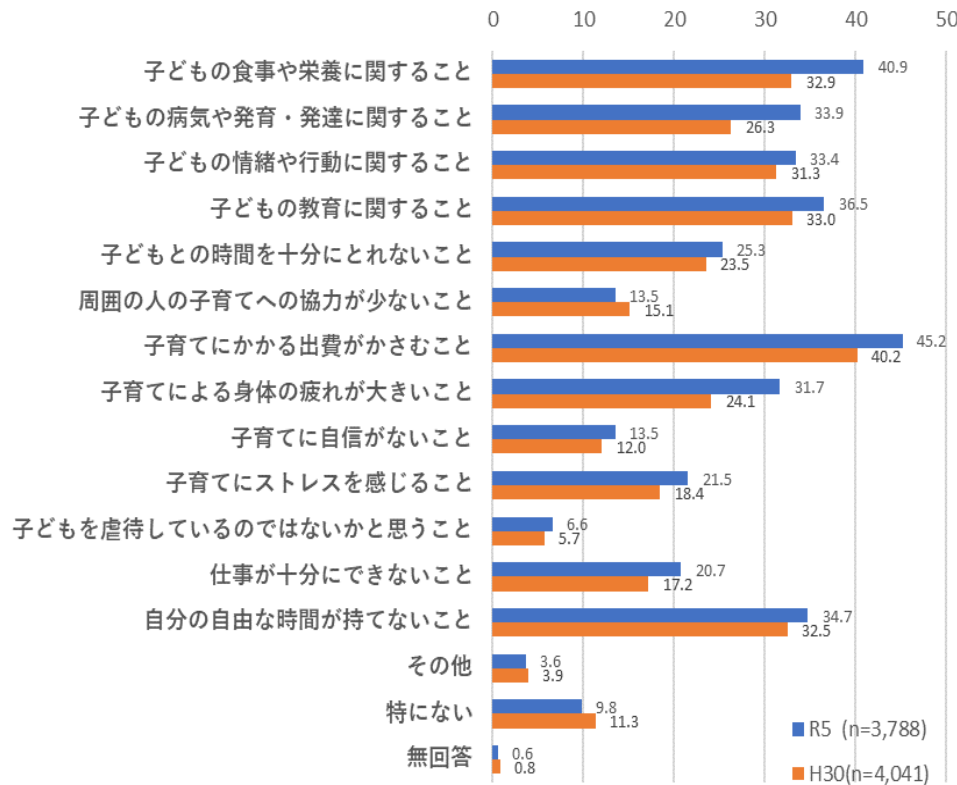
いずれの区分においても利用割合は前回は上回っており、特に長期の休みの利用割合が伸びている。

#### ●平日または土曜日に放課後児童クラブを利用していない理由

「帰宅時間に親や家族がおり、利用の要件を満たさないため」の割合が最も高く、次いで「遊び友だちや遊び場などがあり、放課後の不安がないため」、「塾や習い事で忙しいため」の割合が高い。

【就学前児童及び小学生の保護者向け】子育てに関する悩みや負担

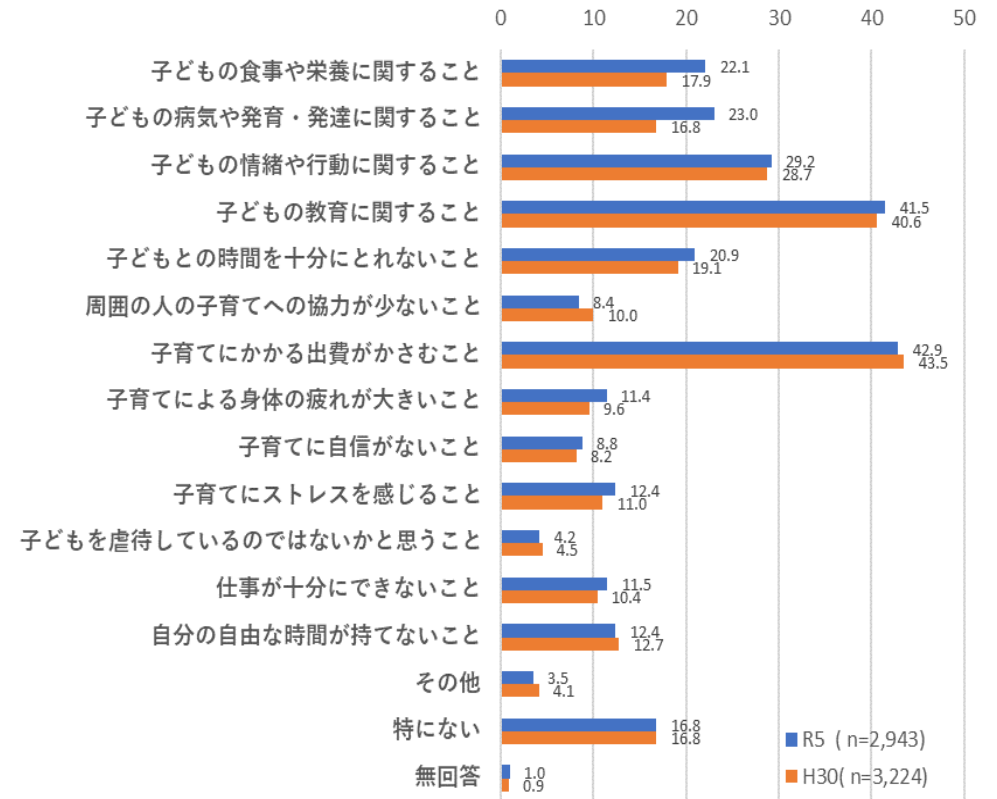
【就学前】問 17 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うこと（複数回答可）



●子育てに関する悩み・負担（就学前）

「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が最も高く、また、前回を上回っている。次いで「子どもの食事や栄養に関すること」、「子どもの教育に関すること」等の割合が高くなっている。

【小学生】問 12 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うこと（複数回答可）



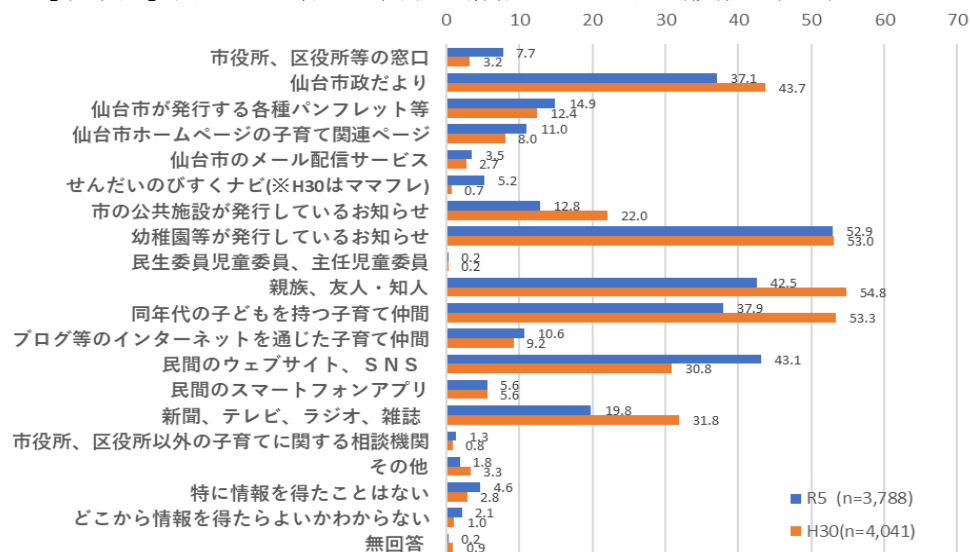
●子育てに関する悩み・負担（小学校）

「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」、「子どもの情緒や行動に関すること」の割合が高くなっている。

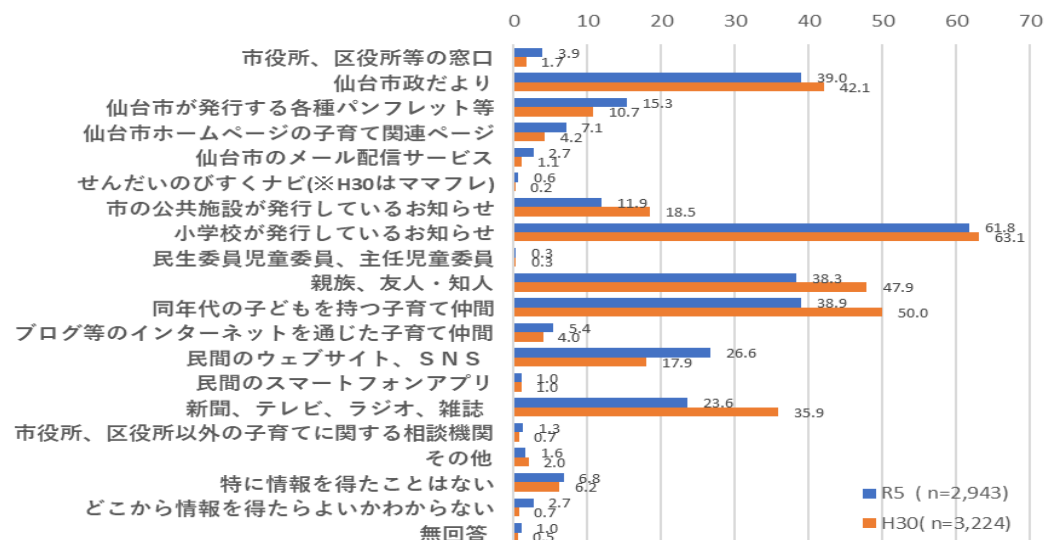


【就学前児童及び小学生の保護者向け】子育てに関する情報の入手方法等

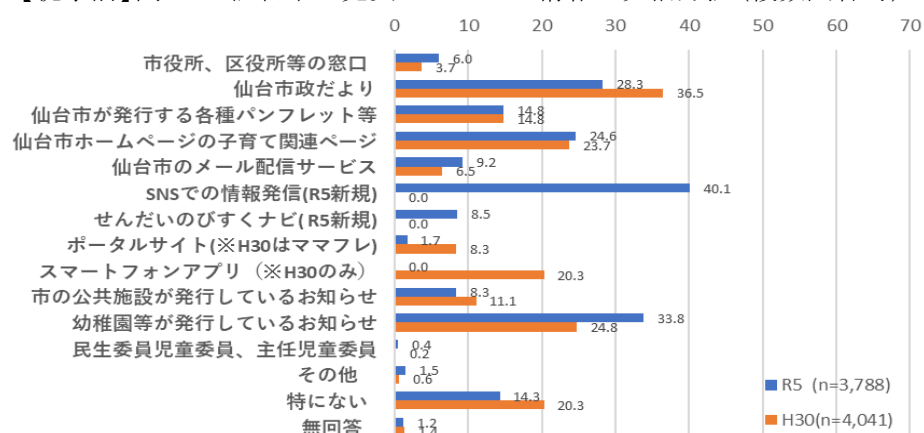
【就学前】問 21 子育てに関する情報の入手方法（複数回答可）



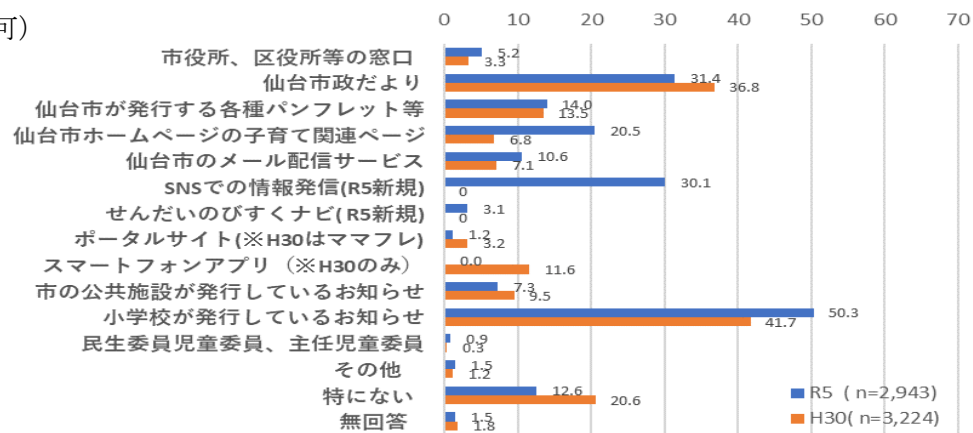
【小学生】問 16 子育てに関する情報の入手方法（複数回答可）



【就学前】問 22 仙台市に充実してほしい情報の発信方法（複数回答可）



【小学生】問 17 仙台市に充実してほしい情報の発信方法（複数回答可）



●情報の入手方法

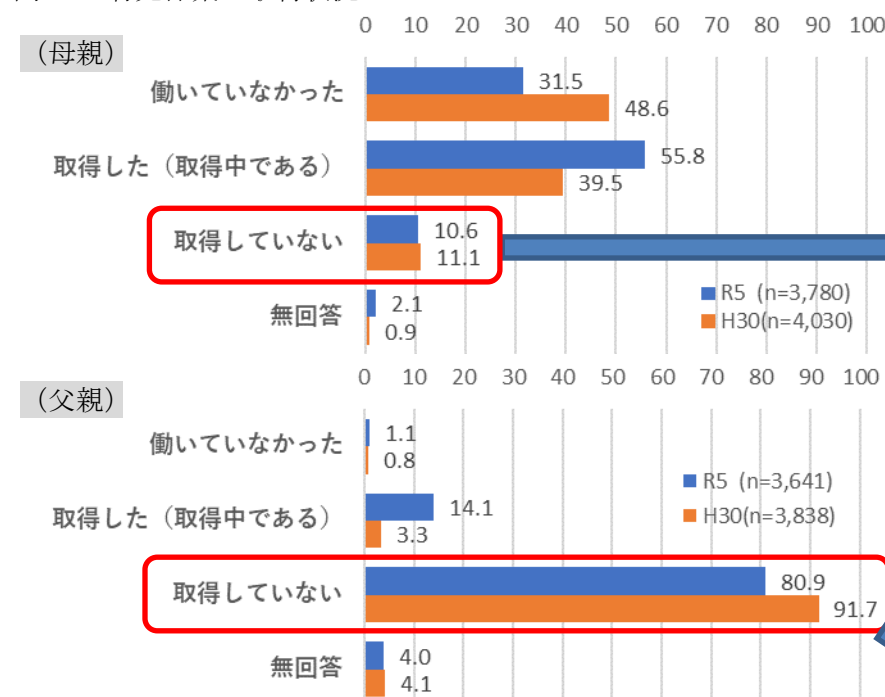
就学前児童・小学生の保護者ともに、「幼稚園等（小学校）が発行しているお知らせ」の割合が最も高い。このほか、「仙台市政だより」、「親族、友人・知人」、「同年代の子どもを持つ子育て仲間」、「民間のWEB サイト・SNS」等が高くなっている。親族・友人や子育て仲間等、知り合いからの情報入手割合が減少する一方、ウェブサイト・SNSから情報を入手する割合が増加している。

●充実してほしい情報発信

「幼稚園等（小学校）が発行しているお知らせ」、「市政だより」の割合が高いほか、就学前では新たに追加した「SNSでの情報発信」の項目が最も高くなっており、小学生でも30.1%と上位になっている。

【就学前児童の保護者向け】育児休業取得状況

問 24 育児休業の取得状況



●育児休業の取得状況

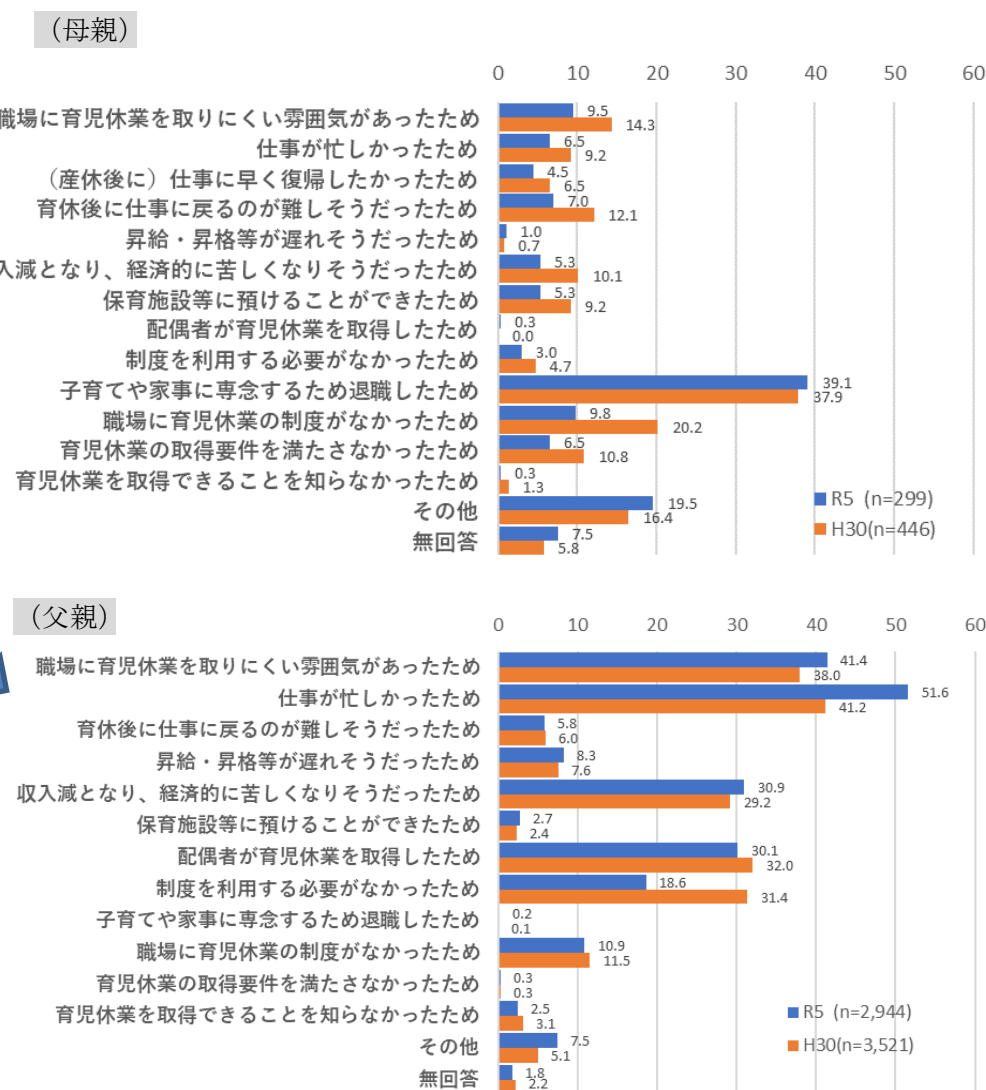
母親については、「働いていなかった」の回答が減少し、育児休業を取得した割合が増えている。父親は、取得した方が約10ポイント増加したものの、依然として「取得していない」が最も高い。

●取得していない理由

母親は「子育てや家事に専念するため退職したため」が最も高くなっており、父親は「仕事が忙しかったため」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったため」が高くなっている。

※母親についての設問は父子家庭は回答対象外、父親についての設問は母子家庭は回答対象外としている。

＜育児休業を取得していない理由＞





【就学前児童及び小学生の保護者向け】本市への要望

【就学前】問 25 本市に対して、子育て支援の充実を図って欲しいもの

	H30	R5
第1位	いじめの防止に関する取り組みの強化	子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実
第2位	子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減
第3位	認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
第4位	子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減	いじめの防止に関する取り組みの強化
第5位	虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化	子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減
第6位	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実
第7位	就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実	子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減
第8位	保育サービス（認可保育所、保育ママ等）の充実	虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化
第9位	児童館・児童センターの充実	児童館・児童センターの充実
第10位	子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減	保育サービス（認可保育所、保育ママ等）の充実
第11位	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実
第12位	親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実	親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実
第13位	子育てについて学べる機会の充実	子育てについて学べる機会の充実

●子育て支援の充実を図ってほしいもの

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」、「認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減」、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」等が前回を上回る結果となった。

【小学生】問 19 本市に対して、子育て支援の充実を図って欲しいもの

	H30	R5
第1位	いじめの防止に関する取り組みの強化	子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減
第2位	子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減	いじめの防止に関する取り組みの強化
第3位	虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化	虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化
第4位	子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実
第5位	就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
第6位	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実
第7位	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実
第8位	放課後児童クラブの充実	子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減
第9位	子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減	放課後児童クラブの充実
第10位	児童館・児童センターの充実	児童館・児童センターの充実
第11位	親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実	保育サービス(認可保育所、保育ママ等)の充実
第12位	子育てについて学べる機会の充実	子育てについて学べる機会の充実
第13位	-	親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実

●子育て支援の充実を図ってほしいもの

「子どもが医療機関に係る際の費用負担の軽減」、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境改善の働きかけ」、「子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減」が前回を上回る結果となった。

※保育サービスの充実は、R5 から小学生保護者調査の設問にも追加。